

5月7日より、当センターにおける一般外来、救急車の受け入れ、入院患者さんの新規受け入れ、および休日夜間急患センターを再開いたします。

【令和2年5月4日】

これまでホームページでお知らせしたとおり、当センターにおいて看護師2名、臨床検査技師1名の新型コロナウイルス感染者が確認されたことに対し、熊本市保健所の指導のもと、4月18日より一般外来、入院患者さんの新規受け入れおよび休日夜間急患センターを休止しておりました（詳細な情報については、[熊本市保健所ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」](#)をご参照ください）。その後、延べ297名の患者さんや職員に対し、接触者検診もしくはスクリーニングのPCR検査を行い全員の陰性が確認されました。

その後も、新たに新型コロナウイルス感染を疑う患者さんや職員の発生なく経過しており、感染拡大を終息できたと判断し、4月28日より再来患者さんの外来診療を再開しておりました。今後は、現在自宅待機中である職員の隔離解除を待って、5月7日午前8時30分より一般外来、救急車の受け入れ、入院患者さんの新規受け入れ、および休日夜間急患センター（小児科・外科・内科）の業務を再開いたします。

「発熱症状がある患者さん」の受診について

発熱症状がある患者さんが医療機関を受診される場合、まず[お住まいの地域にある「帰国者・接触者相談センター」](#)へ電話相談することをお勧めします。また、上記症状の患者さんが休日夜間急患センターを受診される際は、事前に外来受付（096-363-3311）へ連絡し、できる限り自家用車で来院されますようお願い申し上げます。（受診の予約は行っておりません。）来院後、患者さんの症状によっては車中で待機していただくなど、診察までにお時間を要する場合がございますことをご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、今後なお一層の感染対策を行って参ります。当センターは、これまで以上に地域医療に貢献して参る所存でございますので、なにとぞよろしくようお願い申し上げます。